

事務局だより

◆：今年度から設置した実行委員会は二回、会合を持ちました。討議事項をお知らせします。

第一回実行委員会 (七月二十六日WSF)

①女性スポーツフォーラムの開催について：従来のように講師を招いて開催するものに加えWSFジャパンから、開催を希望するグループや団体にむけて講師を派遣する「出張フォーラム」を開催してはどうかとの案が出された。また、テーマや講師については、アンケートの実施により会員の希望を聞く。②WSFジャパンニュースについて：女性スポーツに関心のありそうな企業などに、ニュースへの広告掲載を依頼していく。また、会員からも心当たりの企業を紹介してもらおう。

第二回実行委員会 (九月十日WSF)

①女性スポーツフォーラムについて：第一回委員会提案された「出張フォーラム」は十月下旬または、十一月の初旬の開催を検討対象は女子サッカーのトップ選手、指導者など。従来形式のものは、来年、一月の開催を検討。②WSFジャパンニュースについて：日本女子サッカーリーグの各企業チームに広告掲載を依

頼してみてはどうかとの提案があった。

③『WSFジャパンの歩み』について：八月、会員にむけて発送した『WSFジャパンの歩み』を元に、更に女性スポーツ全体の歴史などを加え、日本の女性スポーツの資料としてより充実させていく。

◆：前項にもあるように、「女性スポーツフォーラム」についてのアンケートを実施しました。ご協力ありがとうございました。(回答率三〇%)

希望のテーマには、医学やトップ選手のコンディショニング、また国際試合の舞台裏のなしなどがありました。講師としては、プロゴルファーの岡本綾子選手や五輪で活躍した増田明美さんなどの名前があげられていました。

また、先頃、女性として初めて日本体育協会(日体協)の会長に就任された、元経済企画庁長官の高原須美子さんを、という希望も多く寄せられました。

WSFジャパンとしても、是非、高原さんをお招きして、これからの体協のあり方や、女性スポーツに対するお考えを伺いたいと思っています。現在、来年一月の予定で交渉中です。詳細は決定次第、お知らせします。

◆：WSFジャパンニュースに、いつも広告を掲載してくださっている、滝川株式会社の関連出版社から「エステティック読本」(全五巻・定価一万二〇〇〇円)が発行されました。

内容は「食事と健康」「肥満とストレス」をはじめ、「スキンケアと化粧品を科学する」「皮膚への理解を深める」など、女性にとっても関心のあるものばかり。エステティックについて専門的に勉強してみたいという方にお薦めです。

「エステティック読本」に関するお問い合わせは、ザ・ビューレック社(〇三三三四五五七七)まで。

◆：米国のWSFでは毎年、女性スポーツ界に貢献のあった人々を表彰し、その榮譽をたたえています。表彰のカテゴリには、「パイオニア」「指導者」「プロフェッショナル・アスリート」「アマチュア・アスリート」「ジャーナリズム」など多岐にわたっています。その中の一つ、「ベリー・ジン・キング賞」に、WSFジャパンの三ッ谷洋子代表がノミネートされました。

「ベリー・ジン・キング賞」は、WSFの創立者、ベリー・ジン・キング夫人にちなみ、女性スポーツ界の発展に尽力している人に対し、与えられるものです。

残念ながら、三ッ谷代表は、今回は最終選考に残ることができませんでしたが、米国のWSFから、今後その

活躍に期待するとの、励ましの手紙をいただきました。

WSFジャパンの三ッ谷代表、ベリー・ジン・キング賞を受賞のニュースを聞くのも、そう遠いことではないかもしれません。

◆：WSFジャパンは、会員の皆さんの物心両面のご支援により運営されています。お手数ですが、会費未納の方は、至急ご入金くださるよう、お願いいたします。

新会員紹介

- 〈個人会員〉▽杉本美穂子(神奈川県横浜市)▽後藤忠弘(東京都国立市)
- ▽橋本敏明(東京都武蔵野市)▽飯田貴子(大阪堺市)▽伊東惇子(千葉船橋市)▽関美那子(愛知県名古屋市)
- ▽村田芳子(岡山・赤磐郡)
- 〈学生会員〉▽八木楠代(東京都三鷹市)▽高橋義雄(東京都文京区)(十月八日現在)

WSF Japan News

第26号 季刊
 発行 1993年10月
 発行人 三ッ谷洋子
 編集 WSFジャパン事務局
 発行人 WSF Japan
 〒151 東京都渋谷区西原3-36-23-203
 SPORTS 21内
 TEL 03(3467)4360
 FAX 03(3467)5455